

## 第23課 ハワイへ行きたいです

### 大切な表現

1. わたしは車が欲しいです。  
林さんは今、何が一番欲しいですか。〔二人称〕
2. 母は料理の本を欲しがっています。
3. わたしはハワイへ行きたいです。  
陳さん、日本で何をしたいですか。〔二人称〕
4. 夫はゆっくり休みたいと言っています。  
夫はゆっくり休みたがっています。

### Can-do／学習目標

- ・自分や他人の欲しいものやしたいことを話すことができる。

### 文法項目

1. 〔一人称〕はNが欲しいです  
〔二人称〕はNが欲しいですか
2. 〔三人称〕はNを欲しがっています
3. 〔一人称〕はV〔ます形〕たいです  
〔二人称〕はV〔ます形〕たいですか
4. 〔三人称〕はVたいと言っています  
〔三人称〕はVたがっています

### 導入

1. 〔一人称〕はNが欲しいです  
〔二人称〕はNが欲しいですか

- ①「欲しいです」は「自分」の願望を述べる「形容詞」だと伝える。
- ②幾つかのイラストを提示し、その範囲内で下記のように学生に答えさせる。

板書 わたしは+**名詞**+が欲しいです。(願望表現)

A: **あなた(～さん)**はなにが欲しいですか。

B: わたしは**名詞**が欲しいです。

C: わたしは**名詞**が欲しいです。

D: わたしは**名詞**が欲しいです。



- ③「～が欲しいです」の「が」は第11課の「主格助詞」の用法であり、「欲しい」は「好き・得意・嫌い…」のような感情・欲求を表す形容詞であると伝える。
- ④「～が欲しいです」は「想要～」となるので、動詞と混同し「～を欲しいです」と答えてしまう学生がいるかもしれないので、注意を促す。

[例] × わたしは新しい服**を**欲しいです。

○ わたしは新しい服**が**欲しいです。

2. 〔三人称〕はNを欲しがっています

- ①板書 自分 → 欲しいです：形容詞 わたしは車が欲しいです。  
 他人 → 欲しがっています：動詞 佐藤さんは車を欲しがっています。

②「欲しがっている」は、三人称限定で使用可能であり、三人称の人物が話していた言葉や態度からの観察・推測に基づく表現である。「欲しがっている」は、話し手が観察・推測から「そう見える」「そう感じる」という主観的な判断で、100%三人称の人物の気持ちを表現しているわけではない。



3. 〔一人称〕はV〔ます形〕たいです

〔二人称〕はV〔ます形〕たいですか

- ①「～たいです」は「自分」の願望を述べる表現だと伝える。  
 ②幾つかのイラストを提示し、その範囲内で下記のように学生に答えさせる。

板書 わたしは+ます形+たいです。(願望表現)

- A: あなた(～さん)はなにをしたいですか。  
 B: わたしは～たいです。  
 C: わたしは～たいです。  
 D: わたしは～たいです。



- ③「～が欲しいです」と「～たいです」を混同する学生がいるかもしれないので、例文を提示したり(重点句型3 p77-79)、「動作性名詞(旅行・食事…)」について注意を促す。

願望の種類	使う文型	例
物/人(物理的) 時間・自由(抽象的)	<small>名詞</small> +が欲しいです	所有願望: <small>新しいペン</small> が欲しいです。 状態願望: <small>自由</small> が欲しい。
行動	<small>動詞: ます形</small> +たいです <small>動作性名詞</small> +したいです	きれいな指輪を買いたいです。 家族と一緒に食事をしたいです。

- ④それから、「辞書形」から「ます形+たいです」への動詞レベルでの変換練習をする。

- A: 食べる  
 B: 食べたいです

飲む・見る・行く・帰る・休む・習う・買う・遊ぶ  
 泳ぐ・読む・寝る・旅行する・食事する…

- ⑤そして、「辞書形」から「ます形+たいです」への文レベルでの変換練習をする。

- A: お寿司を食べる。  
 B: お寿司を食べたいです。

ビールを飲む・アメリカへ行く・家へ帰る・早く結婚する  
 留学をする・運動をする・日本の映画を見る・プールで泳ぐ  
 新しい服を買う・日本を旅行する…

4. 〔三人称〕はVたいと言っています

〔三人称〕はVたがっています

- ①板書 自分 → ～たいです わたしは旅行に行きたいです。  
 他人 → ～たがっています 母は旅行に行きたがっています。  
 母は旅行に行きたいと言っています。

- ② 「～と言っている」は、「**内容**＋と言う」の「**て形**＋いる」で状態を表す。
- ③ 「～たがっている」の「～たがる」は、「～たい」が動詞化したもので、第1類動詞である。「～たがる」の「**て形**＋いる」で状態を表す。
- ④ 「～たがっている」は、三人称限定で使用可能であり、三人称の人物が話していた言葉や態度からの観察・推測に基づく表現である。「～たがっている」は、話し手が観察・推測から「そう見える」「そう感じる」という主観的な判断で、100%三人称の人物の気持ちを表現しているわけではない



## 教え方のワンポイント

1. [一人称] はNが欲しいです  
 [二人称] はNが欲しいですか

### 練習 1-I わたしは車が欲しいです。

\* 「欲しいです」の願望の対象は、動作性のない**名詞**で表す。

願望の種類	使う文型	例
物/人 (物理的) 時間・自由 (抽象的)	<b>名詞</b> ＋が欲しいです	所有願望: <b>新しい服</b> が欲しいです。 所有願望: <b>友だち</b> が欲しいです。 状態願望: <b>遊ぶ時間</b> が欲しいです。 状態願望: <b>自由</b> が欲しい。
行動	<b>動詞: ます形</b> ＋たいです	新しい服を買いたいです。 日本へ旅行に行きたいです。 母と一緒に食事をしたいです。

\* 「欲しいです」は、「い形容詞」と同じ変化だと説明する。

欲しいです

欲しくありません/欲しくありません

欲しかったです

欲しくなかったです/欲しくありませんでした

### 練習 1-II 林さんは今、何が一番欲しいですか。

\* まず、p64の会話例の意味を確認し、次に、名詞修飾と形容詞の接続を復習する。

名詞修飾	例
名詞＋ <b>名詞</b>	TOYOTAの車、LVのかばん
い形容詞＋ <b>名詞</b>	かわいい猫、赤い服
な形容詞＋ <b>名詞</b>	きれいな花、丈夫な靴

形容詞	形容詞の接続(て形)と名詞修飾
い形容詞: おいしい	おいしくて、大きい <b>ケーキ</b>
い形容詞: いい	頭がよくて、優しい <b>彼</b>
な形容詞: きれい	きれいで、大きい <b>傘</b>

- \* 「どんな+**名詞**+か」の問いには、**形容詞**+**名詞**で答えると伝える。
- \* 「小さくて軽いのが欲しいです」の「の」は指示代名詞で、前に出た名詞（ここでは「デジカメ」）を代用するために使用されたと説明する。

## 会話 1

- \* 「忘れないでね。」は、第14課の命令・指示・依頼表現「**ない形**+てください」で、口語ではよく「ください」が省略されると伝える。
- \* 「何か欲しいものがありますか。」の「何か〜か」は、第10課の「物/人/動物の存在が不確定な場合」に使用される問いで、一般的には、まず「はい」「いいえ」で答えることを確認する。  
A: 今朝**何か**食べましたか。  
B: 

{	はい、パンを食べました。
	いいえ、何も食べませんでした。
- \* 「何でも言ってみて。」の「**疑問詞**+でも」は、第22課の「何でもいい（**疑問詞**+でも+**形容詞**）」とは違い、「何でも言う（**疑問詞**+**動詞**）」の構文である。中国語は「想要什麼都可以說喔」に相当する。

文	文型	中国語	用法
何でもいい	<b>疑問詞</b> +でも+ <b>形容詞</b>	哪一個都可以	許容：選択肢の中のどれを選択してもOK
何でも食べる 何でも言う	<b>疑問詞</b> +でも+ <b>動詞</b>	什麼都吃 什麼都說	範囲：動作が全ての対象に及ぶ

## 2. [三人称] はNを欲しがっています

### 練習 2-I 母は料理の本を欲しがっています。

- \* 中国語では主語に関係なく「想要N」を使うため、混乱する学生がいるかもしれないが、「欲しが
- る」は動詞なので、対象（目的語）に助詞「を」を使うということに注意を促す。
- \* 「欲しがっている」は、「欲しがる」の**て形**+「いる」で状態を表すと教える。

### 練習 2-II 林さんは小さくて、軽いデジカメを欲しがっています。

- \* まず、p 65 のインタビューの答えを参考に練習することを伝え、形容詞の接続を再度復習する。

板書

形容詞	形容詞の接続（て形）と名詞修飾
い形容詞：おいしい	おいしくて、大きい <b>ケーキ</b>
い形容詞：いい	頭がよくて、優しい <b>彼</b>
な形容詞：きれい	きれいで、大きい <b>傘</b>

- \* 下記のように、他人が欲しがっているものを説明する練習をする。

- A: 林さんは**何**を欲しがっていますか。  
B: 林さんは小さくて、軽い**デジカメ**を欲しがっています。  
A: 陳さんは**何**を欲しがっていますか。  
B: 陳さんは大きくて、きれいな**うち**を欲しがっています。

\* 「～を欲しがっている」は、日常会話では少し固く、日本語では他人の気持ちをはっきり表さない傾向があるため、「～が欲しいみたいです [好像想要～] (主観的な推測)」と言う方が自然に聞こえると紹介してもいい。

板書：自分 → 欲しいです

わたしは車**が**欲しいです。

他人 → 欲しがっています

佐藤さんは車**を**欲しがっています。

佐藤さんは車**が**欲しいみたいです。

## 会話 2

\* 「お母さんに何かあげますか。」の「何か～か」は、第10課の「物/人/動物の存在が不確定な場合」に使用される問いで、第23課の会話1にもあるが、一般的には、まず「はい」「いいえ」で答えることを確認する。

A：誕生日に**何か**あげますか。

B：  $\left\{ \begin{array}{l} \text{はい、財布をあげます。} \\ \text{いいえ、何もあげません。} \end{array} \right.$

\* 「カードだけです。」の副助詞「だけ」は、第17課で学習した「限定表現」だと説明する。

\* 時間的に余裕があれば、「(わたしの) 母」⇔「(他人の) お母さん」のような家族の呼び方を復習して、父の日・クリスマス・敬老の日などの設定で質問してもいい。

### 3. [一人称] はV [ます形] たいです

#### [二人称] はV [ます形] たいですか

#### 練習 3-I 日本へ行きたいです。

\* 「～たいです」の接続に集中するあまり、助詞への注意が薄れがちになるので、動詞本来の助詞を使用することに注意を促す。

行く → ×：日本**を**行きたいです。 ○：日本**へ**行きたいです。 (方向)

なる → ×：先生**を**なりたいです。 ○：先生**に**なりたいです。 (変化)

旅行する → ×：日本**へ**旅行したいです。 ○：日本**を**旅行したいです。 (移動範囲)

\* 「8. 日本語が上手になる」の「なる」は、変化を表す動詞だと説明する。(其他文法事項1)

\* 「11. 日本語能力試験に合格する」の助詞「に」は、対象を表す助詞だと伝える。(其他文法事項3)

\* 「～たいです」は、「い形容词」と同じ変化だと説明する。

食べたいです

食べたくないです/食べたくありません

食べたかったです

食べたくなかったです/食べたくありませんでした

#### 練習 3-II 林さんはどこへ行きたいですか。

\* まず、p 68 の会話例の意味を確認し、次に、片仮名の 50 音表を準備し、「国名」を中心に簡単に復習する。

イギリス	フランス	イタリア
ドイツ	スペイン	オランダ
エジプト	<small>みなみ</small> 南アフリカ	トルコ
インド	タイ	シンガポール
ベトナム	インドネシア	オーストラリア
ロシア	カナダ	アメリカ
メキシコ	ブラジル	ハワイ



\*次に、p 68 の会話例はペア練習か、先生が学生を指定し練習させる方式を取る。

\*それから、「わたしは ① と ② と ③ へ行きたいです。」と板書し、学生に行きたい国ベスト3を考える時間を与え、クラス全体で下記のように練習させる。

A: Bさんはどこへ行きたいですか。

B: そうですね。わたしは ① と ② と ③ へ行きたいです。

A: ① と ② と ③ ですか。いいですね。

B: じゃ、Aさんは。

A: わたしは ① と ② と ③ へ行きたいです。

B: ① と ② と ③ ですか。それもいいですね。



### 練習3-III 陳さん、日本で何をしたいですか。

\*まずは、p 69 の吹き出しの中の赤い字を学生に声を出して読ませ、次に、p 57 と p 58 の文章を学生同士で読ませ、日本で何をしたいかイメージを膨らませる。

\*次に、p 69 の会話例はペア練習か、先生が学生を指定し練習させる方式を取る。また、対象によって使用する動詞が異なるので、注意を促す。

\*それから、「わたしは ① たり、② たり、③ たりしたいです。」と板書し、学生に日本でしたいことベスト3を考える時間を与える。

\*練習の前に、動作の例示表現「**た形**＋り、**た形**＋りします。」(複数の動作の例示表現：第13課)の復習をする。

\*クラス全体で下記のように、助詞に注意しながら練習させる。

A: Bさん、日本で何をしたいですか。

B: いろいろありますが、北海道でスキーをしたり、露天風呂に入ったり、大阪でおいしいたこ焼きを食べたりしたいです。Aさんは？

A: そうですね。京都でお寺を見たり、和菓子を作ったり、奈良で鹿に餌をあげたりしたいです。

B: それも楽しそうですね。**形容詞**＋そうです [好像～]



### 練習3-IV 行きたい・行きたかった・行きたくない・行きたくなかった

\*「～たいです」は、「い形容詞」と同じ変化だと再度説明する。

食べたいです

食べたくないです/食べたくありません

食べたかったです

食べたくなかったです/食べたくありませんでした

### 練習 3-V 勉強したくないです。

\*まず、「辞書形」から「**ます形**+たいです」への動詞レベルでの変換練習（現在肯定&現在否定）をする。

A: 食べる

B: 食べたいです・食べたくないです

飲む・見る・行く・帰る・休む・習う・買う  
遊ぶ・会う・泳ぐ・読む・寝る・あげる  
旅行をする・食事をする・勉強をする…

\*次に、「辞書形」から「**ます形**+たいです」への文レベルでの変換練習（過去肯定&過去否定）をする。

A: お寿司を食べる

B: お寿司を食べたかったです・お寿司を食べたくなかったです

ビールを飲む・コーヒーを飲む・アメリカへ行く  
家へ帰る・早く結婚する・本を読む・映画を見る  
留学をする・運動をする・プールで泳ぐ  
新しい服を買う・日本を旅行する…

\*時制に注意を促しながら、意味を確認して答えさせる。

\*「6. 昨日/うちにいない」の「いる [II]」は、[有; 在] のほかに [待在; 住在] の意味もあると説明する。(其他文法事項4)

\*「9. 小さい時/医者になる」の「なる」は、変化を表す動詞だと説明する。(其他文法事項2)

\*時間に余裕があれば、応用練習として「**理由**+から、**ます形**+たいです」の現在否定への変換練習をしてもいい。

A: おなかがいっぱいです・寿司を食べる

B: おなかがいっぱいですから、寿司を食べたくないです。

疲れます・運動をする  
危険です・インドへ行く  
二日酔いです・ビールを飲む  
試験で0点でした・家へ帰る  
お金がありません・旅行に行く  
仕事が面白いです・早く結婚する…

### 会話 3

\*人に話しかける時は、いきなり本題に入らず、まずは「すみません」から始めると説明する。

\*「ちょっと…」は、何か相手からの要求を断りたいとき、よく使われる表現である。これは、日本には相手の気持ちやその場の雰囲気を大切にし、はっきり「NO」と言わない文化があるため、この「ちょっと…」には、「できません」「嫌です」「無理です」といった意味が含まれており、相手を傷つけないための優しい断り方だと説明する。

\*「アンケートなんですが…」の「～んですが」は、第19課で学習した「**原因・理由**+んですが、～てくださいますか。」で、丁寧な要求やお願いの前置き表現だと伝える。

\*「将来、どんな生活がしたいですか。」は、なぜ「～をしたい」ではないのか、と言う理由は強調のポイントが異なるからだと、p81の説明と会話例をもとに理解させる。(其他文法事項5)

\* 「40歳までに」の助詞「までに」の使い方は、p82の「まで」と「までに」の例を比較しながら説明をする。(其他文法事項6)

#### 4. [三人称]はVたいと言っています

##### [三人称]はVたがっています

###### 練習4-I 夫はゆっくり休みたいと言っています。

\*まず、吹き出しの中の言葉の意味を確認し、例のように練習をさせる。

\*「～と言っている」の助詞「と」の前には普通体が来るので、「温泉へ行きたいわね。」の「～わね」のような終助詞は削除されると説明する。

板書 「温泉へ行きたいわね。」 母は温泉へ行きたがっています。

母は温泉へ行きたいわねと言っています。

###### 練習4-II 父は日本のタバコを吸いたがっていますから、タバコを買います。

\*まず、「父は日本のタバコを吸いたがっていますから、タバコを買います」の接続助詞「から」

は、原因・理由を表すと伝え、「から」の前は普通体でも丁寧体でもいいと説明する。

\*次に、下記のように板書し、自分の家族が何をしたか、学生に考えさせる。

わたしは_____たいです。
_____は_____たがっています。
_____は_____たがっています。

\*それから、クラス全体で下記のように練習させる。

A: あう、Bさんのご家族は何をしたがっていますか。

B: そうですね。まず、わたしは\_\_\_\_\_たいです。

そして、\_\_\_\_\_は\_\_\_\_\_たがっています。

それから、\_\_\_\_\_は\_\_\_\_\_たがっています。

A: へえ、そうなんですか。

B: じゃ、Aさんのご家族は?

\*「～たがっている」は、「いる(第2類動詞)」と同じ変化だと説明する。

食べたがっています

食べたがっていません/食べたがっていません

食べたがっていました

食べたがっていませんでした/食べたがっていませんでした

\*「～たがっている」は、日常会話では少し固く、日本語では他人の気持ちをはっきり表さない傾向があるため、「～たいみたいです(主観的な推測)」と言う方が自然に聞こえると紹介してもいい。

板書: 自分 → ~たいです

わたしは旅行に行きたいです。

他人 → ~たがっています

母は旅行に行きたがっています。

(文語的)

母は旅行に行きたいと言っています。

(文語的)

母は旅行に行きたいみたいです。

(口語的)

## 会話 4

- \* 「今日は家族にお土産を買きましょう。」の「**ます形**+ましょう。」は、第8課で学習した「誰かに一緒に何かすることを提案する時の「提案」の用法だと伝える。「～ませんか」より、少し積極的な提案で、中国語の「一起～吧」に相当する。また、「**ます形**+ましょう。」の注意点は、目上の人には使用しないことと、命令の意図は含まれていないことを説明する。
- \* 「うちの姉は」の「うち」は、中国語の「我這邊／我家的人」に相当し、自分の身内や会社について話す時に使用される。非常に会話的で親しみを与える表現であることと、文法的にはなくても問題がないことを説明する。
- \* 教科書 p 74 にあるデパートのフロアガイドを参考に、自分の家族の願望について会話4のような会話練習をさせてもいい。
- \* 時間に余裕があれば、「着物・和服・呉服」の違いについて紹介をしてもいい。(p 83 你知道嗎? 「着物」)